

防災・減災、国土強靱化を深化させる 高規格道路網の強化について

【担当省庁】国土交通省

強靱で信頼性の高い高規格道路網を構築するとともに、社会経済活動の生産性を向上させるため、以下の強化策を進めていただきたい。

〔有料道路制度の拡充〕

- 高規格道路網のミッシングリンクの早期解消を図るとともに、それらの道路が持続的に利用できるよう、管理費等の利用者負担も含め、安定的な財源確保を可能とする制度の創設

〔新名神高速道路〕

- 早期全線開通及び関連アクセス道路（国事業・府事業）の供用に向けた予算の集中的な配分
- 6車線化事業中区間の早期完成
- 城陽～八幡京田辺間の6車線化の早期事業化

〔京都縦貫自動車道〕

- 4車線化優先整備区間である丹波IC～園部IC区間の早期事業化
- 宮津天橋立IC～丹波IC区間の令和5年4月のネクスコ西日本への確実な移管に向けた引き続きの協力

〔山陰近畿自動車道〕

- 直轄権限代行事業である大宮峰山道路の早期完成
- （仮称）網野IC以西の調査推進のための予算確保と技術的支援

〔舞鶴若狭自動車道・京奈和自動車道〕

- 安全性及び防災機能の向上のための暫定2車線区間の4車線化

【現状・課題等】

- 新名神高速道路全線開通を見込み、新たなまちづくりが加速中
- 京都縦貫自動車道（京都府道路公社管理区間）について、令和5年4月にネクスコ西日本へ移管し、料金を全国路線網と同等水準とする等の協議方針をまとめた。
- 山陰近畿自動車道は、日本海側の高規格道路網のミッシングリンクであり、交流人口の拡大やリダンダンシーの観点から、早期の全線開通が必要

